



2014 ~ 2015 年度
R I テーマ

Light Up Rotary ロータリーに輝きを

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン (国籍・台湾)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0820 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1110 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	前田 哲矢	理事	森 宗明	役員	会長	前田 哲矢	S A A	森園 伸也
〃	平野 教康	〃	梅津 圭二	副会長	副会長	平野 教康	直前会長	森園 伸也
〃	村津 忠久	〃	佐々木久宜	幹事	幹事	近藤 賢司		
〃	大江 知巳			会計	会計	西馬 良和		

VOL. 27 - 36
2015 年 4 月 7 日

第 1229 回 例会

会報委員長 衛藤 秀子

- ◆点 鐘 12 : 30
- ◆国 歌 君が代
- ◆R S 奉仕の理想
- ◆唱 歌 春の小川

◆出席報告 委員長 津末美代子

本日 の 出 席	会 員 総 数	28 名
	出 席 者	15 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	3 名
前 々 回 の 訂 正	欠 席 数	9 名
	出 席 率	62.50 %
	出 席 率	79.16 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
3/24	出 席 免 除	3 名
	修 正 出 席 率	87.50 %

連 続	一 回
通 算	748 回 100 %

会長の時間 会長 前田 哲矢

先日、花見例会恒例の俳句で私の駄作を会長と言う役職で皆様のご厚意にて最優秀作に選んでいただきました。この場を借りまして、お礼と又、優勝賞金はスマイルボックスします。

4月のガバナー月信が配信されましたのでお伝えします。

3月20日のR I 会長代理歓迎晩餐会から始まった地区大会は、21日・22日と2日間の本会議、21日の会員交流懇親会で大きな盛り上がりを見せて無事に終了いたしました。

地区内のロータリーをより詳しく知ろう、より多くのロータリアンと知り合いになろうと言うことをテーマとした大会でした。

今地区大会においては、本会議の参加クラブ紹介に重点を置きました。

以下省略しまして、「春分は自然を称え、将来のために努力する日」と法律で定められた日です。

・メイクアップ

事前
事後 大江 (別府北)
欠席 森、島田、西馬、堀、西林、中尾、大江、高宮、佐藤
理事会承認 梶田
出席免除 溝部、河村、木村

まさにこの時をこれからの地区の将来のために新しい第一歩を踏み出す時としなければならないでしょう。

わが日本は四季の恵みを享受し、更に四季の移り変わりを愛でる繊細な文化があります。

私たちロータリアンは花見、花火、月見、紅葉、クリスマスなど、四季折々に酒を酌み交わし親睦を深めています。歳時記に沿ってのロータリー親睦活動は大いに礼賛されるべきものであると思います。同じ志を持つロータリアンがこの地区大会に参加することで新しい心の友を見つけられたことでしょう。そして、他のクラブの奉仕活動を知りました。これこそ新しく奉仕活動を行なおうという向上心をくすぐる最高の契機となったと信じています。

ロータリーの目的 第一 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。さあ、私たちの周りは意欲に満ちた仲間であらうです。すでに踏みだした新しい第一歩に推進力を与えましょう。次の一歩が自然と前にできるように。

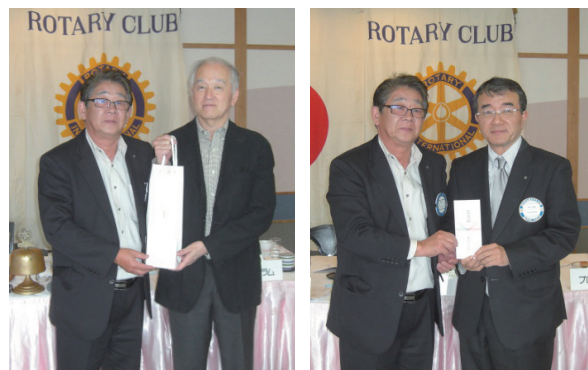
以上です。

4. お祝い

会員誕生日 平野教康会員（4月9日）

結婚記念日 後藤 隆会員（4月13日）

※記念品をお渡し致します。



5. 例会変更のお知らせ

大分1985RC 4月20日(月)の例会は、クラブ内研修の為 同日12:30~コンパルホールに場所変更

大分中央RC 4月21日(火)の例会は、花見例会の為 同日 18:00~大分オアシスタワーホテル3Fに時間・場所変更

大分城西RC 4月22日(水)の例会は創立25周年記念例会の為 同日18:30~大分オアシスタワーホテルに時間変更

湯布院RC 4月22日(水)の例会は、大分城西RCとの合同例会の為 同日18:30~大分オアシスタワーホテルに時間・場所変更

大分東RC 4月23日(木)の例会は、夜の例会の為 同日18:30~丸福に時間・場所変更

6. 次週の予定

「会員卓話」後藤 隆会員

7. 本日の回覧

① 杵築RC週報

② 米山梅吉記念館 館報No.25

8. 本日の配布

①「わたしの「ロータリー哲学」」

ロータリー探究No.501

鳴海淳郎R情報委員長

②ロータリーの友4月号

幹事報告

近藤 賢司

—雑誌月間—

1. 本日の卓話

「会長エレクト研修セミナー(PETS)報告」
平野教康会長エレクト

2. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より
平野英壽会員へ米山奨学生のカウンセラー委
嘱状が届きました。本日より披露し、お渡し致
します。

3. 委員会報告

○「私の「ロータリー哲学」」

ロータリー探究No.501

鳴海淳郎R情報委員長





③週報No.1227,1228

スマイルボックス

大江 知巳

○前田会長

桜満開、花見の会、俳句で最優秀賞と賞金もらいスマイル。

○村津会員

今週の土曜日、39才の孫がチェロを弾き、4才の曾孫のヴァイオリンと、親子でデュエット演奏をするそうです。

始めから終わりまで無事に繋がります事を祈りましてスマイル。

○近藤会員

2ヶ月程前、長者原で私が昼食に注文した猪うどんの中に散弾銃の弾が入っていたので、宝くじを買ったらきっと当たるだろうとスマイルにも書きましたが、なんと10,000円買ったら5,000円も当たったのです。本当は5億円当たれば1億円くらいのスマイルをするつもりでしたが、残念ながら今回は1口にしました。

○佐々木会員

本日、研修会出席の為、途中で退席します。

○梅津会員

雨がつづき桜が散りまくり残念です。

「咲きほこりちりゆくさだめ花の舞い」

自分ではかなり気に入っていたのですが、花見例会で賞に入りませんでした。残念です。

卓 話

平野 教康

会長エレクト研修セミナー（PETS）報告

私は3月28日、29日に熊本市でPETS（次年度会長研修会）に行って来ました。大分県、熊本県から多数の会員が参加されていました。

私も含めてロータリーに対し勉強不足の会員が多く今回の研修会で深く学び次年度会長に望むようでした。

広報等はインターネット化になっているのは自然の流れと強調していました。Facebook、line等を利用して広く一般に知らせる（各ロータリー広報、会員連絡）ようになってきてる。次年度ガバナーは全ロータリーを訪問します。会員増強に力をいれて各ロータリーの地盤強化を目指します。以上が報告です。



国際ロータリー第2720地区 2015-2016年度
会長エレクト研修セミナー プログラムより

「世界へのプレゼントになろう」

2015-16年度国際ロータリー会長

K. R. “ラビ”ラビンドラン

私たちの人生には、いつか終わりが訪れます。しかも、終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。世界が良い場所となるよう、人のために何かしますか。それとも、インドの著名な詩人、ラビンドラナート・タゴールの言葉のように、「楽器の弦の張替えばかりしていて、肝心な歌を歌わずに」毎日を過ごしますか。

ロータリーの栄光は、まさにその「歌を歌う」道を見つける手助けをしてくれることにあります。人生で本当に大切なことに目を向け、私たちが自身が世界への贈り物となる方法を見つけること



で、より充実した意義ある人生を送れるよう、私
たちを導いてくれるのです。

友人に何を求めるかを考えると、ほとんどの人
は、高潔性、信頼性、思いやり、相性を挙げるで
しょう。私たちが求める友人とは、必ずしも自分
と似通った人ではなく、自分にないものを持って
いる人、自分のいいところを引き出してくれる人
です。私は、ロータリーがその特徴を備えている
と思います。

ロータリーは、私たちの資質を引き出し、それ
を人生で生かす道を見つけてくれます。

私たちは往々にして、あまり意味のないことに
捕らわれて毎日を過ごし、物を手に入れるために
身をやつします。しかし、私たちがこの世を去っ
た後、人が思い起こすのは、私たちが生前乗って
いた車でも、着ていた服でも、肩書きでも、役職
でもありません。より大きな資産や、より高い地
位を得ようと払った努力のこともありません。

結局のところ、私たちの人生の価値は、どれほ
ど得たかではなく、どれほど与えたかによって判
断されるのです。ですから、苦しんでいる人から
目を背けずに、その苦しみを和らげてあげましょ
う。同情の言葉をかけるだけでなく、実際に何か
してあげましょう。社会から享受するだけでなく、
社会に貢献しましょう。

2015-16年度の私たちのテーマは「世界へのプ
レゼントになろう」です。地位や身の上にかかわ
らず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱
意など、誰でも与えることのできる何かをもっ
ているはず。私たちは、ロータリーを通じて、
これらを世界にプレゼントすることで、誰かの人
生に、そして世界に、真の変化を起こすことが
できるはず。「人は手を閉じて生まれ、手を開
いて世を去る」、また「己の才能は、天から授か
ったもの」と言われます。ですから私たちは、その
授かりものをお返しするのです。

私たちは皆、この世に生まれ、何でもつかみ取
ろうとしますが、この世を去るときにはすべてを
残していきます。ロータリーを通じて私たちは、
いつまでも続く、本物の何かを残すことができる

でしょう。私たちに与えられた時間は今です。こ
の機会は二度と訪れるものではありません。

2015-2016 「スローガンとガバナー方針」

ガバナーエレクト

野田 三郎

*スローガン

「ロータリー活動を通して、新たな気づきを、
そして自己の成長へつなげよう」

- ・各RC内、地区内(2,400名)、国外(88,000名)、
海外との連携(1,220,000名)とのネットワー
クも含め、人との出会い、関わり合いを通し
て、新たな気づき、その気づきで活動するこ
とで、自己の成長へ繋げよう～そして「なり
たい自分へ」近づこう
- ・あなたが変われば、周りの人が変わる
- ・あなたの意識が変われば、行動が変わり、出
てくる結果も変わってくる
- ・より良い人生を送るためにも……………

*ガバナー方針

- ①ロータリーの哲学であるObject of Rotary
の浸透を図る
- ②奉仕活動に参加することで、知り合いを広
める機会をつくる
- ③R I 2720地区の将来ビジョンを描く
- ④次の世代を担う青少年奉仕活動に注力して
いきたい
- ⑤2015-16年度の新たな事業への取り組み